

HIV／エイズ研修・講習会等実施状況

令和6年度

| 研修・講習会名 | 実施日 | 実施内容 | 参加者数 |
|----------------|---------------|---|------|
| 歯科向けHIV／エイズ講習会 | 令和6年10月7日(月) | 感染症の現状と歯科の対応 (1)「HIV/性感染症と口腔咽頭病変」 講師:しらかば診療所 院長 井戸田 一朗 氏 (2)「歯科院内感染対策 昭和から令和へ変わったもの変わらないもの」 講師:東京都エイズ協力歯科医療機関花島歯科医院医員 花島 直樹 氏 | 44名 |
| | 令和7年3月10日(月) | 感染症の現状と歯科の対応 (1)「HIV/AIDS 診療のアップデート」 講師:東京慈恵会医科大学感染制御科 講師 保科 斉生 氏 (2)「U=Uを支えるかかりつけ歯科」 講師:東京都協力歯科医療機関 小泉歯科医院院長 小泉 信隆 氏 | 14名 |
| 保健所等職員研修 | 令和6年9月25日(水) | HIV感染症基礎講座(第1回) (1)「東京都のHIV/エイズ・梅毒の発生動向と対策」 講師:東京都エイズ対策担当 (2)「HIV/エイズ・性感染症の病気の理解と児童思春期の性、性産業従事者へのアプローチ方法」 講師:東京医療保健大学 医療保健学部 看護学科 地域健康づくり研究・教育センター 渡會 睦子 氏 (3)「困りごとから考える 性的少数者のニーズ、HIV陽性者のニーズ」 講師:特定非営利活動法人 SHIP 宮島 謙介 氏 | 34名 |
| | 令和6年10月11日(金) | HIV感染症基礎講座(第2回) (1)「HIV検査を受ける方の背景や配慮点(MSM等を中心に)」 講師:特定非営利活動法人akta 理事長 岩橋 恒太 氏 (2)「HIV陽性者等の手記朗読を通して考える」(グループワーク) 講師:特定非営利活動法人ふれいす東京 代表 生島 嗣 氏 (3)「セクシャリティに配慮したHIV検査での対応」(ロールプレイを通して体験、意見交換) 講師:特定非営利活動法人akta、特定非営利活動法人ふれいす東京 | 17名 |
| 医療従事者向け研修 | 令和6年12月13日(金) | HIV/エイズ、死の病から慢性疾患へ、地域で自分らしく暮らすとは ～HIV陽性者のメンタルヘルス～ (1)「HIV/エイズの基礎知識と最新情報、精神科との連携とは」 講師:慶応義塾大学医学部感染症学 宇野 俊介 氏 (2)「HIV陽性者のメンタルヘルス支援とは」 講師:和光大学現代人間学部心理教育学科准教授 小松 賢亮 氏 (3)ディスカッション/まとめ | 59名 |
| | 令和7年1月9日(木) | HIV/エイズ、死の病から慢性疾患へ、地域で自分らしく、暮らすとは ～HIV陽性者の透析療法～ (1)「HIV/AIDSのアップデート、導入」 講師:東京慈恵会医科大学感染制御科 保科 斉生 氏 (2)「HIV陽性者の腎臓病と透析の現状」 講師:慶應義塾大学病院医学部臨床感染症センター 吉藤 歩 氏 (3)「透析クリニックでの実際、HIV陽性者の受け入れに向けて」 講師:新小岩クリニック 副院長 西尾 信一郎 氏 (4)ディスカッション/まとめ | 50名 |
| 症例懇話会 | 令和6年10月31日(木) | ACP(Advance Care Planning)について (1)「アドバンス・ケア・プランニング」 講師:慶應義塾大学病院医療安全管理部 藤澤 大介 氏 (2)「当院で経験した事例とACPIに関わる問題抽出」 講師:慶應義塾大学病院看護部 戸蔭 祐子 氏 (3)「PWHのACP当院での取り組みについて」 講師:東京慈恵会医科大学感染制御科 保科 斉生 氏 (4)「孤立・不安によりHIV治療が中断し多病が悪化したが連携により在宅に繋がったケース」 講師:小規模多機能ホーム「しまなみ」 菌部 裕子 氏 (5)パネルディスカッション 座長:慶應義塾大学医学部感染症学 宇野 俊介 氏 | 84名 |